

令和4年5月20日



森づくり集団「^{しほり}菜」事務局通信 Vol.160号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2022.5.8 下富第3フィールド

キンランが少し増えたようです。

【今月のお知らせ】

2年半ぶりに植生調査を実施しましたが、植物の確認種数が微増しており、下刈り作業の効果が出ているようです。

【今月の活動報告】

5月8日(日)

下富第3&第2フィールド

参加者 / 神座、豊島、、畑、土金、渡部、緑川、坂本

活動担当者 / 吉田ひ、吉田あ

令和4年度(春季)植生調査を実施しました。
新型コロナウイルス感染症対策のため令和元年の秋季調査以来の実施となりました。

調査はこれまでと同様に調査対象区画に設定した区域の推移を確認する植生調査と全域を踏査し、生育種を確認するフロラ調査を実施しました。



第3フィールドの除伐や下刈りなどを実施するエリアに設定した調査対象区画Aでは、林床部にアズマネザザが侵入し、林床部の植生が大きく変化していました。亜高木層では、優占するリョウブやサワフタギのほかイヌツゲ、ウグイスカグラ、アカメガシワなどの樹高が高くなっていました。アズマネザザの繁茂により下層植生は衰退傾向でした。

林冠を優占する樹木を極力伐採しない管理を実施しているエリアに設定した調査対象区画Bでは、樹高 20m以上に成長したコナラが林冠部のほとんどを覆っているためか、亜高木層、低木層ともに生育種数が減少傾向となっていました。被圧された薄暗い環境を好むキンランなどは継続して確認されました。

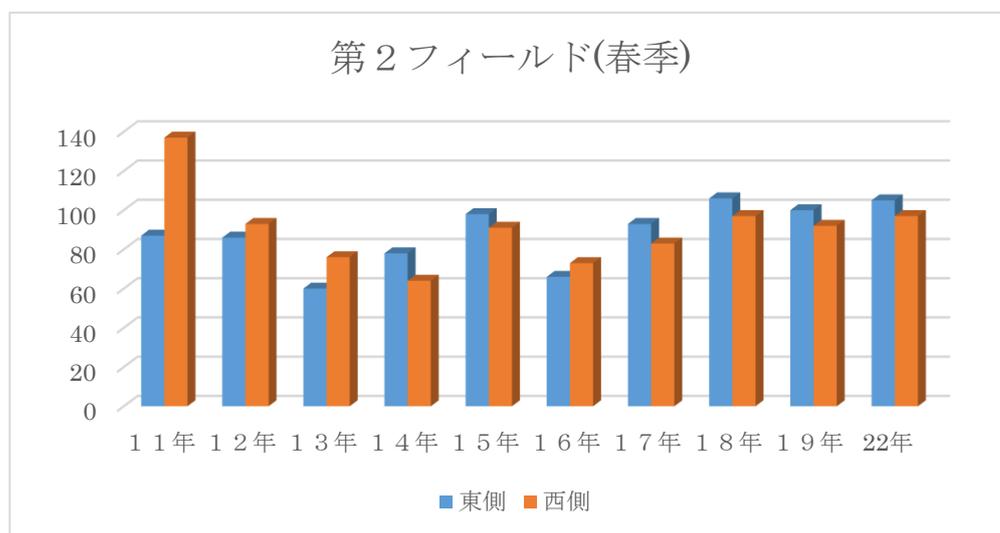
第3フィールド全体で確認した植物の種数は前回調査とほぼ同様の 98 種でした。定期的な下刈りを実施しているエリアではギンランやササバギンランなどの生育個体数が増加していました。

第2フィールド西側エリアでは、ヒゴスミレやギンランなどの絶滅危惧種を含んだ97種の植物を確認しました。長期間伐採されず樹高が高くなったコナラが数多く残存するこの区画ではナラ枯れ被害の樹木が多く発生しています。下層植生の確認種数は前回調査と比較して大きな変化はありません。

第2フィールド東側エリアでは皆伐に近い除伐を実施した後、実生から育てたコナラの植え付けを実施し既に15年程が経過し、コナラ林が成立した区画では林床にキンランやギンランなどが数多く生育するようになりました。この区画では確認した植物の種数も増加傾向となっており105種が確認されました。種数だけでなくキンランなどの生育個体数が増加していることも今回の調査では明らかとなりました。

植生調査を開始した2011年から2022年までに実施した植物調査結果を整理すると、下表のような状況となりました。

2011年に最大の確認種数となっていた西側エリアでは年を追う毎に確認種数が減少し、2014年に64種まで減りました。その後、緩やかに増加傾向を示しています。東側エリアでは増減を繰り返しつつ、2016年以降増加傾向となっています。西側エリアでは高木層が残存した状態のまま現在まで下刈りなどの作業を継続しており、東側エリアとは樹林の管理方法が異なることの違いが、生育する植物の状況に影響を及ぼしていることが窺え、保全作業と林床植生の関係性が改めて確認された調査結果となっています。



植生調査では絶滅が危惧されているヒゴスミレ、クモキリソウ、レンゲツツジなどの植物種が10種以上も確認されています。これらの植物種は一般的な植物調査では重要種として取り扱われておりますが、これらの植物種は樹林環境を構成する一部の種でしかなく、これらの植物を含む動植物種が生息・生育している樹林環境が適正に維持されていることが大切であると考えます。

(担当 吉田ひ)

【次回の活動予定】

6月5日(日)は、第3フィールドの下刈りを行います。

集合は10時に第3フィールドです。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



近くの河畔でセンダンの花が咲き始めました。

「梅檀は双葉より芳し」の梅檀はビャクダンのことです。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局
アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子